

好調業種を筆頭に新規案件数 増加傾向 エンジニアの単価下落 底打ちの兆し

株式会社ビーブレイクシステムズ

ビーブレイクシステムズが様々な現場で感じたシステム業界における現在の景気動向を、現場目線で定期的に発信します。

【システム業界全般について】

リーマンショック以降の景気の低迷等で、システム業界では厳しい状況が続いていましたが、最近、新規の開発プロジェクトが立ち上がったたり、現状のプロジェクトが拡張するなどの話をお聞きます。システム業界全般においてプロジェクトの数は増加傾向にあり、昨年の同時期と比べても非常に多い状態です。

特に金融関連やインターネット関連業界等の業績が好調の業種において、積極的にシステム投資が行われているようです。これらの企業に関しては、システム投資がダイレクトに売上に結びつくため、投資を行わざるを得ない部分もありますが、昨今は実施できなかった経営に対し攻めの姿勢が見られるのではないかと想像されます。一方で製造業などの案件については依然、縮小傾向です。

【エンジニアについて】

新規プロジェクトの増加にともない、これまでほとんどなかった引き合いのなかった、プロジェクトリーダー（以下PL）、や顧客との折衝ができるレベルのシステムエンジニア（以下SE）のニーズが出てきています。これまでは、PLにおいても供給過多が見られる状況でしたが、このレベルのエンジニアに関しては、高いスキルを求められる職種であり、そもそもの供給は多くないため、やっと需要と供給がマッチしてくるような状況になってきたと考えられます。

初級SE、プログラマー（以下PG）クラスのエンジニアについては、現状は供給過多の状況ですが、今PLのニーズがあるということは2カ月、3カ月後に、今発生している新規プロジェクトの開発要員として需要が発生すると考えられます。

また単価については回復の兆しが見られます。これまでの昨年度上半期の2割減という低水準からの回復とまではいきませんが、これまで下落傾向だった厳しい状況の底打ちの兆しを感じられます。

■株式会社ビーブレイクシステムズ 会社概要

住所：〒141-0031 東京都品川区西五反田 2-19-3 五反田第一生命ビル

設立：2002年7月

資本金：6,000万円

代表取締役：白岩次郎

事業内容：戦略的業務管理システム「MA-EYES」等のパッケージ販売や、システムの受託開発。

URL：<http://www.bbbreak.co.jp/>

【本レポートに関するお問い合わせ先】

株式会社ビーブレイクシステムズ 担当：神吉、木塚

TEL：03-5487-7855 / FAX：03-5487-7854 / E-MAIL：info@bbbreak.co.jp